

商談会報告～仙台市にて2回開催～



東日本大震災を受けて、被災県を対象とした商談会が、8月末から9月にかけて、いずれも仙台市にて開催されました。

8月31日には、経済産業省、中小企業庁主催による「下請中小企業震災復興特別商談会」が仙台サンプラザホールで開催されました。

発注企業約50社、受注企業は約180社参加し、うち本県企業は36社の参加がありました。

本県企業の多くは3～4社と面談。予約面談の後、フリー面談も行われ、多いところではあわせて10社と面談を行った企業もありました。

9月8日には東京都中小企業振興公社主催による「被災地企業コラボレーション商談会(宮城会場)」が江陽グランドホ

テルで開催されました。

発注企業は在京企業を中心として約80社、受注企業は約140社参加し、うち本県企業は20社が参加しました。

本県企業は3～5社の受注企業と面談。終了後は名刺交換会も行われました。なお同公社主催の商談会の第2弾が、岩手県盛岡市を会場に、12月15日開催予定です(7ページをご覧ください)。

いずれも活発な面談が行われ、参加企業にとって有意義な商談会となりました。

このような商談会は以後も開催される予定です。多くの本県企業が参加され、復興に向けた第一歩、第二歩となることを期待しています。



「農商工連携及び地域資源活用に係る事業化セミナーII」(第2回)を開催しました



10月20日、盛岡市・ホテルルイズにて標記のセミナーを開催しました。

「農商工連携」「地域資源活用」の経営への活用を促進していただくことを目的に開催しているセミナーの2年目で、今回が本年第2回目となります。今年度は、あと1回開催する予定です。

(株)マーケティング総合研究所・代表取締役の新津重幸氏を講師に迎え、「商品開発に向けての実践的マーケティングと販路展開実践編2」と題し、商品提案や売場展開の具体例を紹介いただきました。さらに、「生活与件」をキーワードに、生活者の購買心理に基づいた商品提案について詳しく解説いただきました。

約40名の出席があり、豊かな経験に基づいた実践的講話に、参加者の皆さんは真剣に聞き入っていました。

最後となる第3回目は、新津先生の講演に、活用事例の発表も付け加え、募集定員も拡大し、来年3月15日に予定しております。岩手県内で食品の商品化や販路開拓に関心のある事業者・農林漁業者の参加をお待ちしております。これまで参加できなかった方も、どうぞご参加下さい。



平成23年度北上商談会 終了しました



さる10月20日(木)、県内外のものづくり企業を対象にした「平成23年度北上商談会」を岩手県、北上市の後援をいただき、ホテルシティプラザ北上(北上市)にて開催しました。

本年度で33回目を数える今回の商談会では、県内・東北5県・関東他の地域から発注企業46社82名、県内外の受注企業177社259名が一堂に会して、個別商談や情報交換等をしていただきました。

3月に発生した震災など、経済環境が大きく変化を続ける中、発注側・受注側ともに、新規取引を成立させるべく、真剣な商談が数多く行われました。

今回の商談会に参加していただきました発注企業、受注企業の皆様に感謝申し上げますとともに、商談等の進展をお祈りします。

